

## 課題本アンケートご協力をお願い

2月の課題本を投票で決めたいと思います。

下記5作品の中から「課題本をきっかけに読んでみたい」「読んだことはあるけど他の方と意見交換・感想を共有してみたい」作品を一つお選びください。

番号	タイトル	著者名	頁	あらすじ
1	かか	宇佐見りん	168	うーちゃん、19歳。母(かか)を救うため、ある無謀な祈りを胸に熊野へ。第56回文藝賞、第33回三島賞受賞。世代を超えたベストセラー『推し、燃ゆ』著者のデビュー作。
2	闘争領域の拡大	ミシェル ウエルベック	210	今一度思い出してみしてほしい。あなたが闘争の領域に飛び込んだ時のことを。「自由」の名の下、経済とセックスの領域で闘争が繰り広げられる現代社会。自意識の強い顧客、列車の女子学生、同僚の馬鹿女、薄着の看護師…。愛を得られぬ若者二人は出口のない迷路に陥っていく。
3	光って見えるもの、あれは	川上弘美	362	ああ、やっぱり僕は早く大人になりたいー友がいて、恋人がいて、ちょっぴり規格はずれの「家族が」いて。いつだって「ふつう」なのに、なんだか不自由。生きることへの小さな違和感を抱えた、江戸翠、十六歳の夏。みずみずしい青春の物語。
4	幼年期の終わり	クラーク	452	地球上空に、突如として現れた巨大な宇宙船。オーヴァーロード(最高君主)と呼ばれる異星人は姿を見せることなく人類を統治し、平和で理想的な社会をもたらした。彼らの真の目的とはなにか?異星人との遭遇によって新たな道を歩み始める人類の姿を哲学的に描いた傑作SF。
5	アヘン王国潜入記	高野秀行	392	ミャンマー北部、反政府ゲリラの支配区・ワ州。1995年、アヘンを持つ者が力を握る無法地帯ともいわれるその地に単身7カ月、播種から収穫までケシ栽培に従事した著者が見た麻薬生産。それは農業なのか犯罪なのか。小さな村の暖かい人間模様、経済、教育。実際のアヘン中毒とはどういうことか。「そこまでやるか」と常に読者を驚かせてきた著者の伝説のルポルタージュ、待望の文庫化。

お名前 \_\_\_\_\_

1～5の中から選び、右の枠に番号の記入をお願いします。  
(複数回答された場合はすみませんが無効票となります)

上記5作品の他に課題本にしてみたい作品がありましたら、こちらにご記入ください。次回投票時の候補にあがっている……かも？

裏面もあります！